



本社ビル

- 本社所在地：大阪府大阪市平野区背戸
口4-2-14
- 事業概要：①ECO事業・・バッテリー・リサイクルの製造販売。
②電子部品加工・・巻き線コイル・
ハーネス加工。
- 常時使用する従業員：147名
(グループ全体・2025年3月時点)
- 現在の売上高：37.2億円
(グループ全体・2025年3月時点)
- 法人番号：6120001019690
- Web：https://mdsg.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
三星 勝

ものづくり中小企業に、持続可能な未来と成長の選択肢を。

MDSは、製造業と環境事業を中心に、グループ経営を推進する企業です。既存事業とニッチで高い技術力・専門性を持つ後継者問題のある中小企業を、M&Aを通じてグループ化し未来につなぐ事業承継型ビジネスモデルを展開しています。中小企業の強み・良さを活かし、さらに経営をアップデートすることで、シナジー効果を出してきました。現在、4社のグループ会社を有し、売上高約32億円規模まで成長。2032年にはグループ売上高100億円の達成を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

製造業・環境分野において毎年1～2社のM&Aを継続実行し、2032年にグループ売上高100億円達成に向け、約15社(事業)体制を構築することを目指します。

課題

M&A後のPMIにおいて、文化融合・現場統合・収益化を短期間で実現できる体制と人材が不足している。さらに、グループ全体のDX推進、共通基盤の整備、マネジメント人材の層の厚みが必要不可欠である。社内人材の育成と並行して、副業や外部プロ人材との協働体制を構築する。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

ECO事業は、従来のバッテリー・トナーのリサイクル事業を伸ばしながらも、それ以外の環境関係の新規事業を立ち上げる。
電子部品加工事業は、従来のコイル・巻き線加工を伸ばしながらグループ会社とのシナジー効果を最大化する。
M&A事業は、1年に1～2社のM&Aを実行化する。PMIによって再成長を支援し、グループ横断の管理・人事・製造・営業連携により利益率を向上させます。

実施体制

内部人材と外部専門家のハイブリッド体制で挑みます。経営企画・PMI・DXなどの領域は、副業人材や業務委託・顧問などの外部リソースも活用し、スピーディな成長を図ります。
体制のポイント：
・グループ経営の中核は自社で育成・登用
・M&A・事業開発は外部プロ人材を随時アサイン
・デジタル・人事・法務など専門領域は副業や顧問を活用
・必要に応じて外部PMや業務支援会社とも連携

目指す会社の未来像

- ・ 2032年にグループ全体の売上100億円を目指す
- ・ M&Aを継続し、グループ会社を15社(事業)以上に拡大
- ・ 社内カンパニー制を確立し、事業領域ごとの独立性を強化
- ・ 100人の社長・役員を育成し、グループ全体でリーダーを輩出
- ・ 国内外での事業展開を加速し、海外市場への進出も検討
- ・ 環境・製造分野でのM&Aを積極的に進め、新規事業を創出

売上高

